

会 議 録	
会議名	令和2年度第3回在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会
日 時	令和3年1月13日（水） 13時30分～14時30分
会 場	グーグルミートWEB会議
参加者	<p>【部会長】高橋公一（みさと中央クリニック）</p> <p>【副部会長】佐藤真人（たかの薬局）</p> <p>【委 員】岡崎喜紀（三愛会総合病院）、三瓶裕之（三郷ケアセンター）、長島進一（地域包括支援センターみずぬま）石井久美子（新三郷訪問看護ステーション）、猪瀬茜（ファミリーケアみさと）、</p> <p>【サポートセンター/三郷市医師会】藤井なほ美、川島幸道</p> <p>【市事務局】八巻絢子、</p> <p>【欠席】井上美和（福祉のニッカ早稲田介護相談室）（敬称略）</p>
検討課題	<p>1. 今年度の振り返り</p> <p>2. 次年度の計画について</p>
内容	<p>1. 今年度の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症の影響があり、配信ソフトでのWEB開催を1回のみ行った。</li> <li>・WEBでの研修会は参加者から好意的に受け止められていて好評だった。内容についても今、聞きたい事に現場からの声を届けられた。</li> <li>・Zoom配信では音声の途切れや時間の間延びについて指摘があった。音声の途切れ等、相手のPC環境によるところもあり、必ずおきてしまう。間延びについては極力少ないよう、今後も努力に努める。</li> <li>・講演会の申込はFAXが多く、これからもFAXでの申込は重要である。</li> <li>・三郷の問題を三郷の皆さんで共有した。</li> </ul> <p>2. 次年度の計画について</p> <p>（高橋）このご時世なので、講演会がWEB方式または少人数の開催になると思う。テーマが問題です。今は時節にあったコロナ対策、実例など現場の声を聞くということが在宅部会としていいのかなと思います。実務に繋がること、現場の報告、困った声などに対して我々も同じように対策を考えていくというのが分かりやすいかなと思います。皆さんの</p>

リクエストがあれば、講師の手配等もしてあげられると思う。

(佐藤) 今、世の中に合ったテーマについて考えると、アンケートの結果にこだわらなくても良いのではないかな。

(高橋) 1つは講演会、それと、皆さんが上げたテーマに対する皆さんの討論を流すこともありだと思ふ。三郷の問題を在宅関係の皆さんへ共通問題認識の提議をする。お金も掛からないし、それなら出来るのではないかな。

(石井) 生配信は難しいのではないかな。台本があつて出来るのであれば良いが、行き当たりばったりで皆さんが話せるかなと思ふ。目の前の困ったことを話すのであれば、今回と同じように、発表形式でアンケートのやって欲しい討論にあつた職場の災害対策、災害時の対応等行ってみたらどうか。例えば電源の確保とか事業所ごとに持っているのではないかな。

(高橋) 東日本大震災の時のように、訪看、訪問介護の中でこんなことがあつたとか、他の職種でも実例があれば、面白いかもしれない。

(石井、猪瀬、長島) 安否確認、困った事がないか訪問して確認しました。

(猪瀬) 各職種で役割分担が出来ていなかったり、効率的に出来なく、対策が取れていない所があつた。

(佐藤) 薬局としたら、薬が足りなくなり確保に追われてしまうと思ふ。

(高橋) コロナが出て、対応が変わったり、体験、シュミレーションとかしてますか？

(三瓶) 発生した流れで保健所に連絡すればよいと思つていたが、PCR検査するのに時間がかかる。1回目の発生時は検体を預かつて、職員で行つて保健所に提出した。今回も、なかなかPCR検査を行えず、自分の所の検査センターで行つた経緯がある。保健所が対応できなくなつていてることを感じた。

(高橋) こういうような体験で1つできる。そこから派生した出来事を加えれば、より深みのある研修になる。

(長島) 地域包括でもケアマネの決まつていない患者さんの退院後のサービス調整をします(それがコロナの患者さんであつても)。

(猪瀬) PCR検査を行つた利用者さんに対して時間を遡つて書類を作つている。PCR検査の結果が出た後の対応を常に考えている。他の場所で陽性が出た場合も関わつていないかチェックしている。

(高橋) みんながとつた対応、対策を発信すれば、同じような状況になつた時にみんなが安心できる研修になるんじゃないかな。

	<p>(岡崎) コロナに対する実体験は話が出来ると思う。それと災害に備えて、避難場所、食料の備蓄などのアドバイスもしている。</p> <p>次のステップアップをどうしたらよいかを話し合ったり、在宅医療推進委員会であがっている課題等を関係機関と共有し、研修部会として何をしたらよいか考えていきたい。</p>
結論	<ol style="list-style-type: none"> <li>1.活動方針：今年度と同じように研修部会としてやっていきたい。</li> <li>2.新年度の部会委員の選出は年度内に各団体に推薦依頼を通知する。</li> <li>3.WEB 開催を考えると講演会としては、1 回位。 8 月下旬～10 月位に行いたい。</li> <li>4.対象は多職種向け（対象を増やすことは検討）</li> <li>5.内容：コロナ感染症の実体験、災害時の対策、対応。</li> </ol> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 次回開催 令和3年4月頃、 第一回研修部会 13：30～ 医師会館（予定） 内容：活動について</li> </ol>